

# 萌黄 (もえぎ) 通信



みなさんこんにちは。毎日、猛暑日が続いていますが、体調はいかがですか？  
外で仕事や作業をする方は熱中症には特に注意して下さいね。

先日は、炎天下の中で、屋外のプールサイドを洗浄していたら、首から頭に掛けて、急にカァッと暑くなるのを感じて、思わずホースの水を頭から掛けて冷やしました。そのままにしていたら熱中症になっていたのかなと思い、それからは、外仕事の場合には、短い時間で休憩を取るようになっています。皆さんも水分補給はお忘れなく！

## 「北岳はお花の宝庫」

先月、梅雨明けとともに、北岳へ登ってきました。北岳は、去年も挑戦した山で、昨年は、朝から雨降りの中で登り、頂上までもうすぐという所で引き返してきたので、今年はリベンジで登頂しました。天気に恵ま

れると、景色もさることながら、高山植物やお花畑がたくさん見られて疲れずに登ることが出来ました。しかし、下山時は天気が急変し、嵐状態で飛ばされそう



写真は、キタダケソウ

になるし、ザックや靴の中はびしょ濡れになる始末で、下山後には、着替えも全てびしょ濡れで散々でした

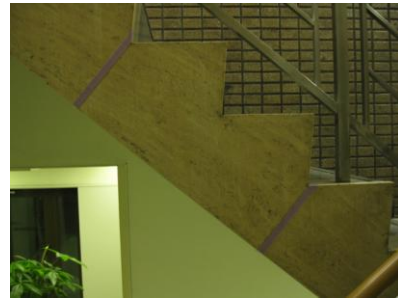
## 「オフィスビル内階段のササラ洗浄」

今回の石材メンテナンスは、築40年以上のオフィスビルの内階段のササラ洗浄です。階段の踏み面は、ピータイルが敷いてあり、保護としてワックスが塗布してあるのですが、はみ出したワックスが、ササラ部分に垂れて汚れと一緒に固まり、経年変化でワックスが黄変してきて全体的に汚く見えるので、今回、エントランスのリフォームの一環で階段ササラ洗浄の依頼が来ました。

まずは、全体的にワックスが薄く膜を張っているのを、剥離剤を使用し、ワックスを取り除いていきます。特にピータイル部分に接する大理石の小口部分は、埃を巻き込んだワックスが黒くなってへばり付いているのでケレンや、カッターの刃で削ぎ落すように汚れを落とす作業を行いました。

それから、すすぎ洗浄をし、乾いたところで、漂白洗浄を行います。築20年以上の建物は、煙草等のヤニ汚れが必ず

染みついているので、漂白洗浄をすると、石本来の白味が蘇ってきます。



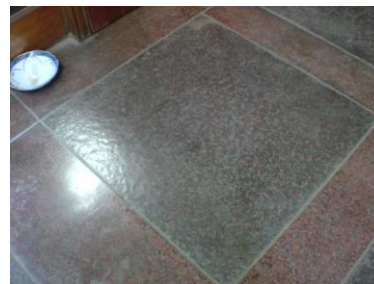
十分に漂白させた後は、すすぎ後に乾燥させて最後にワックスに代わるコート剤を塗布します。今回は、防汚をかねたフッ素系コート仕上げをして完了しました。



## ワックス施工の黄変色

下記の写真は、ある個人邸の玄関の床石で、市販のワックスを重ね塗りして7から8年数年経った状態のものです。ワックスは、簡単に塗布出来るので、ある意味便利なのですが、定期的に旧ワックス塗膜を剥離してから再塗布しないと、黄変してきて透明感が無くなってきます。そして水に弱く、雨水がかかると表面が乳化し白くなるので外部には不向きです。テスト施工で矢印の下地を出すまでに、6回以上の剥離施工を繰り返しました。

↓印は剥離洗浄後の本来の下地です



(編集後記) 我が家の娘「萌黄」はもう高校2年生で、週末には、来年の受験に向けて大学のオープンキャンパス巡りです。人気校は、午後には人があふれ出すので、開場より少し早めに行く事が大切です。おかげで、休日もいつもと同じくらい早起きです。(一一:)

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) [info@e-kands.jp](mailto:info@e-kands.jp)